**【原稿量】**

**要約：　　　　　　字**

**本文：　　　　　　字**

**図表：　　　　　　枚**

この枠内に論文の要約を入力してください。

一般論文の要約は500字以上600字以内、小論文の要約は250字以上300字以内です。

目的、背景、主張すべき点、結論を要領良く、規定文字数以内にまとめてください。

**タイトル**

**～サブタイトル～**

**【論文要約】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **執　筆　者** | **○○○○○(株)○○○部** | **論文太郎** |
| **共同執筆者** |  |  |
| **共同執筆者** |  |  |

**【目次】**

[1. はじめに 3](#_Toc291684922)

[1.1. 見出し2 3](#_Toc291684923)

[1.2. 見出し2 3](#_Toc291684924)

[1.3. 見出し2 3](#_Toc291684925)

[1.4. 見出し2 3](#_Toc291684926)

[2. 見出し1 3](#_Toc291684927)

[2.1. 見出し2 4](#_Toc291684928)

[2.1.1. 見出し3 4](#_Toc291684929)

[2.1.2. 見出し3 4](#_Toc291684930)

[2.1.3. 見出し3 4](#_Toc291684931)

[2.2. 見出し2 4](#_Toc291684932)

[2.3. 見出し2 4](#_Toc291684933)

[3. 見出し1 4](#_Toc291684934)

[3.1. 見出し2 4](#_Toc291684935)

[3.2. 見出し2 4](#_Toc291684936)

[3.3. 見出し2 4](#_Toc291684937)

[4. おわりに 4](#_Toc291684938)

[4.1. 見出し2 4](#_Toc291684939)

[4.2. 見出し2 4](#_Toc291684940)

[4.3. 見出し2 4](#_Toc291684941)

# はじめに

「課題の提示」、「その背景」、「取上げる理由」など。

事例紹介論文であれば、「外部環境」、「内部環境」など。

## 見出し2

「仮説の提示」と「データによる検証」など。

事例紹介論文であれば、「企業における課題の提示」、「その課題背景」、「IT化の理由」など。

## 見出し2

見出し2の本文

表 1.支部別、年度別

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 北海道 | 東北 | 新潟 | 関東 | 静岡 | 中部 | 関西 | 北陸 | 中国 | 九州 |
| 2017 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2016 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2015 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

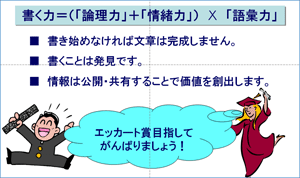


図 1.書くちからとは

## 見出し2

## 見出し2

# 見出し1

「解決の方法と結果」など。

事例紹介論文であれば、「事例概要紹介」など。

## 見出し2

### 見出し3

見出し3の本文

### 見出し3

### 見出し3

## 見出し2

## 見出し2

# 見出し1

「結論の含意」、「未解決の問題」、「扱わなかった問題」、「今後の課題」など。

事例紹介論文であれば、「課題解決方法とIT化の結果、特徴」、「IT化による成果」、「未解決の問題」、「IT化できなかった問題」、「今後の課題」など。

## 見出し2

## 見出し2

## 見出し2

# おわりに

「他の人の業務と比較するなどし、結論を確認」、「指導者や協力者に対して謝辞を述べる」など。

事例紹介論文であれば、「他社事例、過去経験などとの比較で、結論を確認」、「指導者や協力者に対する謝辞」など。

## 見出し2

## 見出し2

## 見出し2

【参考文献】

1. 著者名あるいは編者名、出版年、書名、出版社、総ページ数
2. 著者名、出版年、論文のタイトル、論文の掲載された本/雑誌名、掲載雑誌の巻数/号数、掲載ページ、論文集等の編者名と出版社
3. 新聞名、記事が掲載された日付(朝夕刊の別)、記事のタイトル
4. Webページのタイトル、URL、アクセスした日付